

# UT

United Tomorrow

知られざる活動に、光を。

## VOL.17



しぼんだり、破裂しそうになったら、その想いを私たちに。●よりそいホットライン☎0120-279-338 (24時間対応)

●こころの健康相談統一ダイヤル☎0570-064-556 (相談対応曜日・時間は地域によって異なります)

●認定NPO法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター☎06-6260-4343 (金曜13時～日曜22時)

※大阪自殺防止センターホームページで自殺防止PR動画『心は風船』公開中



いのちの手ごたえ。

生きている実感が希薄な現代、苦悩、孤独、絶望……。誰にも打ち明けられず“死にたい”と悩んでいる人の心に寄り添いたい。1978年の設立から自殺防止活動を進めている国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センター。その想いに賛同した大阪女学院の生徒たちがポスターや動画にボランティアで出演。さらに動画のBGMには、自殺防止への想いから生まれた楽曲『ひとりにひとつの空』（作曲：松本俊明、作詞：松井五郎、歌手：Saltie）を無償でご提供いただきました。

みんなの気持ちがひとつになって生まれたポスターや動画は、関西鉄道協会のご協力で1500駅（阪神電気鉄道 阪急電鉄 京阪電気鉄道 近畿日本鉄道 南海電気鉄道 近江鉄道 京福電気鉄道 叡山電鉄 泉北高速鉄道 北大阪急行電鉄 大阪高速鉄道 能勢電鉄 北神急行電鉄 神戸電鉄 山陽電気鉄道 神戸新交通 大阪市交通局 神戸市交通局 京都市交通局）で掲出いただいています。

## NPO×学校×アーティスト×企業＝ひとりじゃないよ。

胸が痛む座間市の事件。「死にたい」とSNSで発信して共感してくれたと思い……。実際に会う人がみんな良き理解者とは限りません。「私たちのことを知ってもらえたら・・・」と悔しい気持ちでいっぱいです。もっと多くの方に自殺防止電話相談のことを知ってもらいたくて情報発信に努めています。今悩んでいる方も、今は悩んでいなくても、いつか悩むことがあった時に思い出していただきたい。

近年は電話相談員のなり手が少なく、すべての電話に出ることが叶いません。

ご興味を持たれた方はぜひ、ご連絡ください。

■認定NPO法人

国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター  
06-6260-2155 (平日10時～17時)



『生きててほしかった・・・』  
そう思っても今はもう叶わない。

楽曲を提供した方の中から3人を自殺で失った松本俊明さん。自殺防止活動の役に立ちたいとチャリティピアノコンサートも実施してくださっています。2017年に開催された作曲家松本俊明と作詞家松井五郎のイベント「SongFile」にシンガーSaltieが参加した事がきっかけとなり、3人の自殺防止への想いからこの作品「ひとりにひとつの空」が生まれました。





『違い』を乗り越えるチカラを。

肌の色、言葉、宗教、習慣が違っても目的に向かってチカラを合わせることが大事。

いじめの無い社会を目指して、子どもたちに多様性を尊重する大切さについて理解してもらおうと、ラグビー世界最強チーム“オールブラックス”とラグビーニュージーランド女子代表チーム“ブラックファーンズ”の選手6名が、自身の体験を交え、「違い」を「チカラ」に変えるチームビルディングをどう実践しているか、大阪の小学生たちに伝えました。

■AIG ジャパン・ホールディングス株式会社  
特別授業「AIG ACTIVE CARE ラグビースクール」



自分を抱きしめる。

死んでしまいたいと悩む人の話を聞くだけで大丈夫なのか？できれば安全なところまで見守りたいんです。

キャリアコンサルタントとして働いている頃、うつ状態になっている人の相談に乗るうち、ゲートキーパーという役割があることを知りました。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る人。悩んでいる人も、悩んでいる人を心配している人も、自分自身を大切にすることを忘れないでほしい。誰もが誰かの大切な人。みんながお互いにゲートキーパーで、自分もまた自分自身のゲートキーパーでありますように。

■NPO法人  
ゲートキーパー支援センター  
理事長 竹内志津香



ひとりぼっちじゃないよ。

生きることも死ぬことも大変。悩んでいる人のそばに、そっと寄り添ってあげたい。

いじめられていることを親に言えず死にたいと思っていた小3の頃、風呂の中で『人は何のために生きるのか』をずっと考えていた竹本さん。「国を守るため」という答えを見だし防衛大学へ。しかし家族が大変な時に海外へ行くことに踏ん切りがつかず、哲学を学ぶために龍谷大学・大学院を経て僧侶に。生きることの意味や真実を知りたい。人はひとりでは生きられない。影響し合って一緒にいることに本質があると知ったそうです。目の前の苦しい気持ち、それだけを考えて、少しでもホッとしてもらいたい、ラクになってもらいたいと、相談電話やメール相談、おでんの会、ごろごろシネマなどの活動がされています。

■NPO法人  
京都自死・自殺相談センター  
Sotto代表 竹本了悟



止まりさえしなければ、  
どんなにゆっくりでも  
進めばよい。

It does not matter how slowly  
you go so long as you do not stop.

みなさまのご声援のおかげで  
チャリティランナー14名、  
大阪マラソン2017を完走いたしました。  
Thank you for your donation!

第7回大阪マラソンオフィシャル寄付先団体  
国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター



(撮影：山蔦桂・松永陽子・橋本愛、大阪自殺防止センターメンバー、ユナイテッド・トゥモロー-etc)

● 掲載および協賛のご案内

掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については右記UT事務局までお問い合わせいただくか  
UTホームページよりお申し込みください。 <http://www.united-tomorrow.com/>

■ ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二  
E-mail: [ut-oww@office.zaq.jp](mailto:ut-oww@office.zaq.jp) hp:090-9162-1845

ユナイテッド・トゥモロー 第17号 (2018年1月25日 発行)

発行/株式会社ユナイテッド・トゥモロー  
〒669-1337 兵庫県三田市学園3-2 1-514  
TEL&FAX: 079-565-8727

©掲載の写真・イラスト・記事等の無断転載、および複写を禁じます。

○学生インターン募集中!! ○情報発信でお悩みのNPOのご相談受付中!  
○セミナー依頼受付中!あなたの活動を広める情報発信力を身につけませんか?

